

たんぽぽ



鬼は外 福は内♪ 鬼のパンツは いいパンツ 強いぞ♪
 どのベツトにも 春近し 福来た 笑顔来た



新年が明けて早、1か月以上が経ちました。節分の会がやって来ると病棟でも「鬼とお豆」の話題で、今年は『どうしようかな』といろいろなアイデアが飛び交います。今年の小児病棟の節分の会も保育士さん、北里大学奉仕団の学生の皆さんと北里学級がタイアップして、にぎやかに取り組みました。カラフルなピンポン玉をマメに見立てて、奉仕団さん手作りの、かわいい鬼のマスコットたち(上の5人?の写真)に当てて楽しみました。昔は各家庭で、一家の主が代表で豆まきをしましたが、これが今風、参加型の北里流の豆まきです。食べられないのがちょっと残念ですが、保護者の皆さんも一緒に、大いに楽しく盛り上がりました。鬼のバッグ(紙面左上の写真)は奉仕団さんからのプレゼント。一人ずつもらって、皆、笑顔でご機嫌でした。さて、来年はどうしようかな。

北里学級OG・OBの御紹介 vol. ②



三遊亭伊織(いおり)さん

学級だより10月号で「中学生の主張 in 神奈川」奨励賞を受賞された北里学級OGの鳥越彩音(あやね)さんの活躍ぶりを御紹介しました。その第2弾として北里学級OB永田岳朗(たけお)さんを御紹介します。永田さんは落語家の三遊亭伊織(いおり)さんでもあります。先日、北里大学病院の1号館1F 集団指導室で落語会(ボランティア)を開かれました。15年前、永田さんは当時、児童・思春期病棟4Cに入院していました。北里学級で入院していた仲間と一緒に勉強をしました。その後、病気がすっかり良くなって何か恩返しをしたくて、昨年北里大学病院で落語会を始められたそうです。あと10秒お囃子が早く鳴って、落語会が始まっていたら、お会いできず御紹介はできませんでした。北里学級の大先輩。真打を目指して頑張ってください。



当時の永田さんの勉強風景

予告です。3月3日(火)ひな祭りの会に、中学校の先生をお招きします。

今回は、相模原市立麻溝台中学校の先生方2名を、この会にご招待します。院内学級の児童・生徒の皆さんの取り組み、頑張りをご覧になっていただき、ひな祭りの会と一緒に楽しんでもらいたいです。さて、今年の、ひな祭はいったい何が起こるかな? プレゼントはあるのかな? どうぞ、みなさん お楽しみに…。